

当院で行われているロボット手術のご紹介

当院では令和6年7月より、手術支援ロボット「ダヴィンチ」を導入して手術を実施しています。ダヴィンチを使用した手術の利点としては、体への負担が少ないこと、人間の手より大きな可動域と手ぶれ補正機能を備えていることによる緻密な動きの再現が可能などなどが挙げられます。



より低侵襲で合併症の少ないロボット手術

消化器外科／大塚 耕司(おおつか こうじ)

令和6年7月にロボット手術を導入して以来、食道癌・胃癌・大腸癌のロボット手術件数は順調に増加しております。胃癌ロボット手術では、3Dと多関節機能を有することで、膣液瘻が軽減するというエビデンスもあります。当院の食道癌では助手ポート無しの完全ロボット手術を施行し、肺炎・無気肺など主要な合併症が軽減されております。食道術後は1日目より水分・歩行開始、2日目から経口栄養剤開始、4日目から全粥開始し、合併症も少なく、早期社会復帰が可能な手術を提供しております。また、来院日にCT検査を施行し、同日専門医から治療方針の説明を行い、最短での治療開始を目指しております。



高度専門性に基づく婦人科ロボット手術診療体制

産婦人科／石川 哲也(いしかわ てつや)

当科では、子宮全摘術ならびに骨盤臓器脱に対する仙骨腔固定術を中心に、ロボット手術を積極的に導入し、低侵襲で質の高い診療に取り組んでおります。2025年の1年間におけるロボット手術の実績は、子宮全摘術54件、仙骨腔固定術30件に及び、安定した手術成績と豊富な臨床経験を有しております。ロボット手術においては、日本産科婦人科内視鏡学会認定ロボット手術技術認定医が2名在籍しており、術式選択から手術遂行に至るまで高水準な手術を提供できる体制を整えております。また、骨盤臓器脱診療においては、日本女性骨盤底医学会認定骨盤底専門医が在籍し、診断から手術、術後管理に至るまで、専門性の高い包括的診療を実践しております。仙骨腔固定術を安全かつ確実に実施できる医療機関はいまだ限られておりますが、当院は高度な専門性と十分な治療実績を備えた施設として、安心してご紹介していただける中核的拠点であると考えております。現在、子宮癌・卵巣癌を含む婦人科悪性腫瘍の診療・手術体制を整え実施することを検討しております。



全リスクの限局性前立腺癌に対応できる体制

泌尿器科／森田 将(もりた まさし)

現在、前立腺癌は転移のない状態で診断される症例が多く、成績が同程度の治療法が複数存在するのが特徴です。当院は、ロボット手術による低侵襲な前立腺全摘除術から、難治性の高リスク症例に対する密封小線源治療+IMRT+ホルモン療法のトリモダリティ治療まで、全リスクに対応しています。ロボット手術は国内A級資格保持者による施術が可能で、小線源治療も2,000例以上の経験を持つ術者が行っており、どちらも約1カ月の待機期間で施術できます。前立腺生検も、高精度なMRI画像融合生検を行っています。

「痛みを最小限に」
 「回復を早く」
 「からだにやさしく」



<2025年 ダヴィンチ実施症例数>

食道がんロボット手術の様子

診療科	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
消化器センター	6	3	5	6	5	8	4	5	5	2	5	3	57
産婦人科	1	3	8	3	5	4	8	10	10	7	12	13	84
泌尿器科	1	0	1	0	3	3	4	1	3	2	0	1	19



サージョンコンソール（左）、パシエントカート（中心）、実際に医師が操作している様子（右）

医療機関からご紹介いただく場合は
地域医療連携室までお電話ください



TEL : 03-6204-6130 受付時間 8:30~17:00
 ※月曜~日曜日 (11/15・年末年始を除く)



昭和医科大学
 江東豊洲病院

外来診療は
 ① 土日祝日も診療（一部の科除く）
 ② 初診は14:00まで受付



〒135-8577 東京都江東区豊洲5-1-38 TEL 03-6204-6000 (代)